

参加者からいただいたご質問の回答

項	ご 質 問	ご 回 答
1	当館はフェイスブックを使っていますが、いいね！やフォローが増えないことが課題です。イベント告知以外にもこまめに更新し、発信することが大事だとは思いますが、何かアドバイスがいただけると幸いです。	一番重要なことがこまめに更新するということだと思いますので、そこに気付かれているところが素晴らしいと思いました。ですのでそれ以上他に私からはあまり言うべきではない気もするのですが、個人的には、フォローしたくなるような魅力的な投稿(写真が多いとか、固すぎないとか、ウェルカム感を出すとか、楽しそうな雰囲気が出ていたりとか)を心がけることが重要なのかなと思います。あとは、図書館員は自分の図書館の素敵なおところに気付いていない場合もあるので(もったいない！)、どういところが良いか、どうい投稿をするとう良いか等を図書館の外のの人に聞くのも良いのかなと思います。例えば、公立図書館は利用料がかからないということすら知らない人々も多いです。
2	当館では今後、ソーシャルメディアを利用した発信を検討しております。そこで質問があります。TwitterやInstagramの投稿で、図書館・個人に関わらず、本の表紙を撮影して書籍紹介を行っている投稿がありますが、厳密にいうと著作権の侵害に当たるのではないかと思います。いかがでしょうか。公共図書館という立場である以上、そういったリスクは避けたいと考えている一方、やはり図書館としては、本を紹介する投稿は題材の一つとして重要なものではないかと感じています。ソーシャルメディアという媒体に魅力を感じつつ、「著作権」という部分で扱いにくさも感じるというのが正直なところ。その点について、先生はどのように感じていますか、お伺いしたいです。	おお！素敵ですね。 本の表紙の投稿については、様々な意見があり、仰られているように著作権侵害に該当するという意見もあれば、侵害にならないという意見もあります(https://onl.sc/39Ym5zc)。私個人は後者の立場ですが、もし万が一訴えられた際に負けないように最善を尽くしたいというのであれば、 (1) 書影を自由に再配布できる版元ドットコム(https://onl.sc/LHTtQQZ)上の書影をダウンロードして使う、 (2) 投稿の中にその本の画像を含むページのリンク(出版社やAmazon等)を含める(リンクは著作権侵害にならないらず、そのようにするとリンク先の書影が投稿内に表示されることが多いため)、 (3) 許諾不要の出版社の書影を利用する(例えば岩波書店(https://onl.sc/vM2TXhk)や福音館書店(https://onl.sc/CScPzY7)は条件を守れば許諾不要を明示)、 (4) 画質を32,400画素以下にする(https://onl.sc/C6b2V6n のp.50参照)、 (5) 引用の条件を満たす(雪丸真吾ほか編『ウェブサイトの著作権Q&A 第2版』(中央経済社, 2022). p.152~153(Q95 書籍の写真)参照)、 (6) 出版社から許諾を得る、 といった方法を用いることができます。 実際に投稿している図書館では、「写り込み」感を出すために、(1)できるだけ館内風景と共に自館資料を撮る、(2) 展示の時は展示全体を撮る、などの対策をしているという館もあります(苦し紛れの言い訳にしかありませんが…とも言っていました)。また「怒られたら謝るしかない…」と言っている館もありました。一方で、必ず許諾を得ている図書館もあります(https://onl.sc/HiymhA2)。 こちらも参考になりそうです→https://onl.sc/xdmwUn1
3	新聞記事をSNSにあげることは著作権にふれてしまうのでだめだということを知り、現在はおしていませんが、その他、著作権の観点から気を付けなければならない点などございましたら、教えてください。	本の表紙については前の質問(2項)とその回答をご参照いただければと思います。また、新聞記事と同様、本文をそのまま掲載する場合は著作権侵害になりやすいです。ただし、新聞社や出版社の許諾が得られればOKですし、新聞記事も図書の本文も、引用の要件を満たしていればOKです(引用の条件も曖昧な部分も多いのですが…)。
4	本の紹介をする場合の書影について、著作権の配慮をすることはありますか？双方向性の活用をするにあたって留意することはありますか？	前者(書影の著作権)は2項(上から2番目)の質問・回答をご参照ください。後者(双方向性)については、個人的には、制限をつけすぎないことや、投稿内容を固くしすぎないことが重要かなと思います。ちなみに、田原市図書館の調査でも「もっとゆる〜く」が期待されています(https://onl.sc/K3ChAXN)

参加者からいただいたご質問の回答

項	ご 質 問	ご 回 答
5	①レジメ55ページ「コストについて図書館の声(泉大津市立図書館シープラの例)」のところで「広報チームが広報誌、図書館だより、チラシ、ソーシャルメディアの発信を行っている」とありました。広報チームが何人担当されているのか、可能でしたら教えていただきたいです。 ②「今を発信する」という意味で展示資料からピックアップして本を紹介するケースで、本の表紙を写真でアップされていましたが、書影(本の表紙)をあげる場合の出版社への問い合わせは結構時間がかかるイメージが個人的にあります。具体的にどのように対応されているのでしょうか。 ③図書館からコメントを返すことで双方向性が生まれるのはとてもよくわかるのですが、その反面思いもよらない誹謗中傷や特定のスタッフに関するコメントが発生する可能性もあります。当フェイスブックでは以前、スタッフが写真に写っていただけで不快なコメントをされたこともあり、スタッフの姿も写真でアップしないようにしています。誹謗中傷や不快なコメントに対する対策として、コメント返信をしない以外に何かいい事例がありましたら、教えていただきたいです。 ④図書館でよく使われている、もしくはわかりやすいおすすめハッシュタグがありましたら、教えていただきたいです。もしくは、ハッシュタグを使いこなすコツがありましたら教えていただきたいです。	①については、シープラの広報チームは6人とのことです。事務室チームカウンターチーム、雑誌チーム等業務ごとに分けていて、その一つに広報チームが入っているそうです。 ②の書影については上から2番目(前の前の前)の質問・回答をご参照ください。 ③の誹謗中傷等はとても大きな問題だと思います。そうですね…。返信をしない以外ですと、ソーシャルメディアによっては、特定のアカウントや特定のコメントを表示しないように設定できたり、承認制にできたりもします。Facebookについても、コメントを非表示にしたり(コメントした本人とその友達だけ閲覧可能になる、https://onl.sc/8zAJHJN)、特定の人物のタイムライン上に図書館の投稿が表示されないようにしたり(https://onl.sc/fh8kwwL)、といった設定はできるようですが、ただし、実際に図書館でこちらが使われているかは不明です。複数人で確認して、誤解のない表現になっているか、その他のトラブルを引き起こさないか、等を確認しているという事例はよく聞きます(あまり厳格にすると即時性が失われたり、固すぎる内容になるのでバランスが難しいのですが)。 ④わー。難しいですね。「#図書館」や「#読み聞かせ」、「#絵本」、#(自治体名)、などはよく使われているイメージがあります。あと、リーチを増やすなら芸能人やアニメのハッシュタグ、〇〇の日のハッシュタグはおすすめです。使いこなすコツかは不明ですが、うちの学生が「図書館の投稿はハッシュタグが少なすぎ!あと使い回し多すぎ!ハッシュタグはできるだけ多くつけることや投稿によってちゃんと変えることが重要!」と言っていました(なるほどと思いました)。
6	・ソーシャルメディアのメリットについて大変わかりやすかったです。逆にソーシャルメディアを利用することのデメリット(気を付けるべきこと)はありますか?	ありがとうございます～! 5項の質問・回答とも関連しますが、思わぬトラブルを生む可能性がある点は注意が必要かと思います。誤解を与えないように文言を複数人で確認したり、ソーシャルメディア運用ポリシーを策定したり(https://onl.sc/JFYKziy)上のファイルのSNSポリシーURLも参照)、肖像権(利用者やスタッフの許諾を得る)や著作権を侵害しないように努めたりというだけで、かなりリスクを下げられると思います。
7	講義内で頂いた質問: ソーシャルメディア上の図書館間のゆるいつながりの事例があれば教えてください(←正確にメモが取れませんでしたがお許しください)	せっかく質問していただいたのにその場で答えられず失礼しました。あの後調べて見たところ、Twitter上で他の図書館に言及してつながりが生まれている例や、連携企画「#本でしりとり」をやっている図書館がありました。概要は下記の通りですが、実際のツイートはリンク先をご覧ください。あまり話題にはなっていないようですが、魅力的だなと思いました。 (1) 他の図書館への言及(それにお返事がある場合も) ◆津島市立図書館(臨時)「田原市図書館さんのカブトムシさん、無事発見されていたようでよかったです👏」 (https://twitter.com/tsushima_lib2/status/1294866320819814400) →◆田原市図書館「何だか今日は、カゴの中で暴れまわってました😄ウサ晴らし?」 (https://twitter.com/tahara_lib/status/1294889067075665922) ◆飛騨市図書館「田原市図書館さんのTwitterがとても面白いので、気になる方はぜひフォローしてほしい。」 (https://twitter.com/hida_lib/status/1270594364893310978)

参加者からいただいたご質問の回答

項	ご 質 問	ご 回 答
7	講義内で頂いた質問: ソーシャルメディア上の図書館間のゆるいつながりの事例があれば教えてください(←正確にメモが取れませんでしたがお許しください)	◆『100万回死んだねこ 覚え違いタイトル集』福井県立図書館／編全国の司書が快哉を叫んだ…かもしれない本です。多数のリクエストの中には、ビミョーに間違っているため通常の検索ではヒットしないものがあります。姫路の事例では、「ギンガヒデオの伝記」→『銀河英雄伝説』というのもありました。 (https://twitter.com/himejjounai/status/1456769863511252999) (2)#本でしりと: 静岡県内の図書館が連携して本でしりと ◆おうちにいる時間が長い今日この頃だけど、こんな企画をはじめちゃいマス♪題して #本でしりと しりとりの相手は、袋井市立図書館さん@lib_fukuroiと藤枝市立図書館さん@FujiedaLibrary。どこまで続くかわからないけど、頑張って続けてみるぞ！ (https://twitter.com/shizu_tosho/status/125712600202032328) ◆#本でしりと のトップバッターは静岡市立図書館広報担当の私から！『吾輩は猫である』(夏目漱石 岩波書店ほか) でどうかな。この本の「名前はまだない」というフレーズが私の名前の“名もなきパンダ”の由来になっているんだぞ。さて、次の「る」は袋井市立図書館さん@lib_fukuroi、よろしくなっ！ (https://twitter.com/shizu_tosho/status/1257126046928793601) ◆#本でしりと 静岡市立図書館さんからの指名を受けた袋井市立図書館です！『ルイのひこうき』(エズラ=ジャック=キーツ／さく 偕成社)新しい街に引っ越してきたルイは、空箱の中を飛ぶ飛行機に乗って空想の旅を楽しみます。さて、次の「き」は藤枝市立図書館さん@FujiedaLibrary、お願いします！ (https://twitter.com/lib_fukuroi/status/1257556644726108161) ...